

第11期(2009年3月期) 第2四半期累計期間 (中間)決算のご説明

フューチャーベンチャーキャピタル株式会社 (大証ヘラクレス,証券コード8462)

本資料は情報の提供のみを目的としており、当社が発行する有価証券及び当社が管理運営するファンドへの投資勧誘を目的とするものではありません。また、本資料に掲載されている事項は資料作成時点において入手した情報に基づいたものですが、その情報の正確性及び完全性を保証または約束するものではありません。今後、予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

この資料での数値は、特に指定がない限りすべて2008年9月末現在のものです。

1.第2四半期累計期間決算を見る上での注意

本資料における記載数値について



当社では連結での決算を行っておりますが、当社の経営成績及び財務状態をより的確に表すため、本資料では基本的に、従来どおり個別での財務数値を記載しております。

【連結の対象となる投資事業組

連結子会社数 : 31組合

出資金総額 : 32,297百万円

(うち、外部出資者の持分 27,553百万円)

【個別決算と連結決算の主な相違点】

投資事業組合を連結することにより外部出資者の持分が連結損益計算書、連結貸借対照表に含まれます。

- 〇連結貸借対照表
 - ·自己資本比率が低下します。外部出資者の持分が「純資産」に含まれるためです。
- ○連結損益計算書
 - ・外部出資者の持分が売上や売上原価に含まれるため、損益にも外部出資者の持分が含まれること になります。

外部出資者の持分である損益は、最終的に「少数株主利益」又は「少数株主損失」として控除されます。

・投資事業組合等管理報酬が内部取引とみなされ、売上に計上されなくなります。

1.第2四半期累計期間決算を見る上での注意

【貸借対照表】個別決算と連結決算の差異 (主要項目抜粋)



_				(十日:131)
		個別	連結	差異の理由
流動資産		3,221	19,131	
	現金及び預金	895	5,427	
	営業投資有価証券	2,878	17,075	 個別ではファンドの当社持分のみ取り込んでいたが、連結ではファンド全体の資
	投資損失引当金			産を取り込む。
	その他	58	31	
固定資産		165	165	ファンドには固定資産がないため、変動せず。
流動負債		1,883	2,249	ファンドの未払金などの負債を、個別ではファンドの当社持分のみ取り込んでいたが、連結ではファンド全体で取り込む。
固定負債		95	95	ファンドには固定負債がないため、変動せず。
純資産		1,408	16,951	
	少数株主持分	_	15,540	ファンドの当社持分以外の出資者持分を少数株主持分として計上する。
資産合計		3,387	19,296	
自己資本比率		41.6%	7.3%	少数株主持分は自己資本比率の計算に入らないため、連結では自己資本比率 が大幅に下がる。
			•	

1.第2四半期累計期間決算を見る上での注意

【損益計算書】個別決算と連結決算の差異 (主要項目抜粋)



(単位:百万円)

		(単位∶百万円) 		
		個別	連結	差異の理由
売上高		356	70	
	投資事業組合等管理収入	315	_	ファンドからの管理報酬・成功報酬は、連結では内部取引となるため相殺される。
	営業投資有価証券売上高	10	40	個別ではファンドの当社持分のみ取り込んでいたが、連結ではファンド全体の売 上高を取り込む。
	その他	30	29	
売」	- 原価	443	1,108	
	営業投資有価証券売上原価	104	598	個別ではファンドの当社持分のみ取り込んでいたが、連結ではファンド全体の原
	投資損失引当金繰入額	69	292	価・引当金繰入を取り込む。
	その他の売上原価	268	218	ファンドの管理費用等について、連結では内部取引となるため相殺される。
売」	-総利益	△86	△1,038	
販売費及び一般管理費		150	153	ファンドの監査費用などが、連結ではファンド全体の金額を取り込むことなる。
営業	美利益	△236	△1,192	
経常利益		△262	Δ1,212	
税引前四半期純利益		△279	△1,230	
少数株主利益		_	△877	上記からファンドの当社持分以外の出資者持分に係る損失を控除する。
四半期純利益		△286	△363	

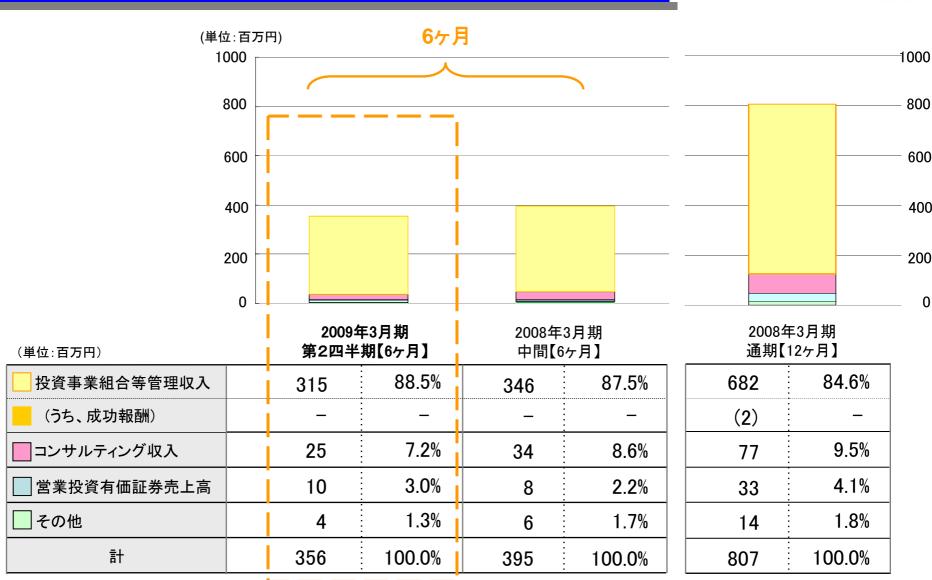
第11期第2四半期累計期間決算 (個別)



	6ヶ月				
	第11期第2四半期 2009年3月期 2008/4~2008/9【6ヶ月】	第10期中間 2008年3月期 2007/4~2007/9【6ヶ月】	第10期通期 2008年3月期 ^{2007/4~2008/3【12ヶ月】}		
売上高	356百万円	395百万円	807百万円		
営業利益	△236百万円	△339百万円	△736百万円		
経常利益	△262百万円	△365百万円	△788百万円		
四半期(中間/当期) 純利益	△286百万円	△371百万円	△800百万円		
純資産	1,408百万円	2,075百万円	1,647百万円		
総資産	3,387百万円	4,227百万円	4,049百万円		
自己資本比率	41.6%	49.1%	40.7%		

売上高の内訳・前年比較 (個別)

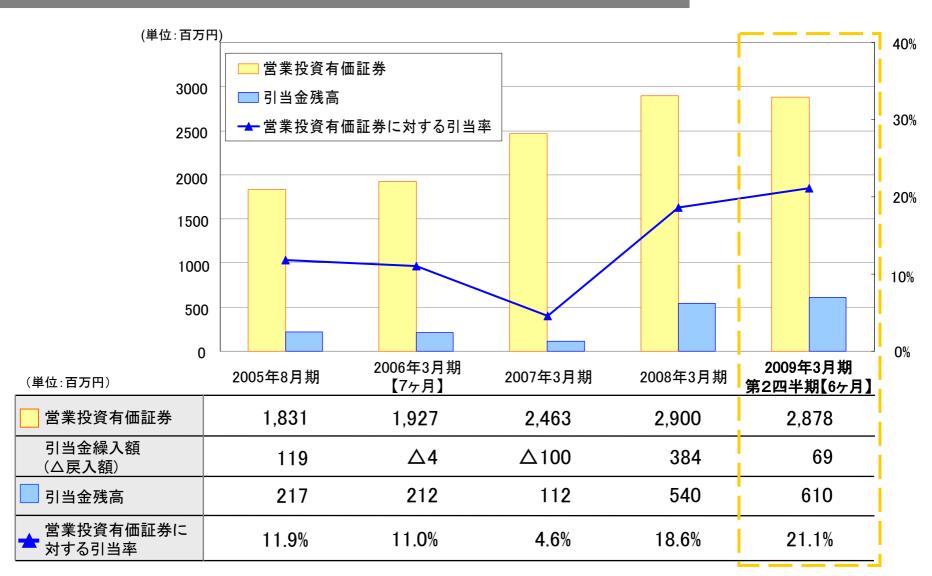




2.第2四半期累計期間決算の概要

営業投資有価証券と投資損失引当金の推移(個別)

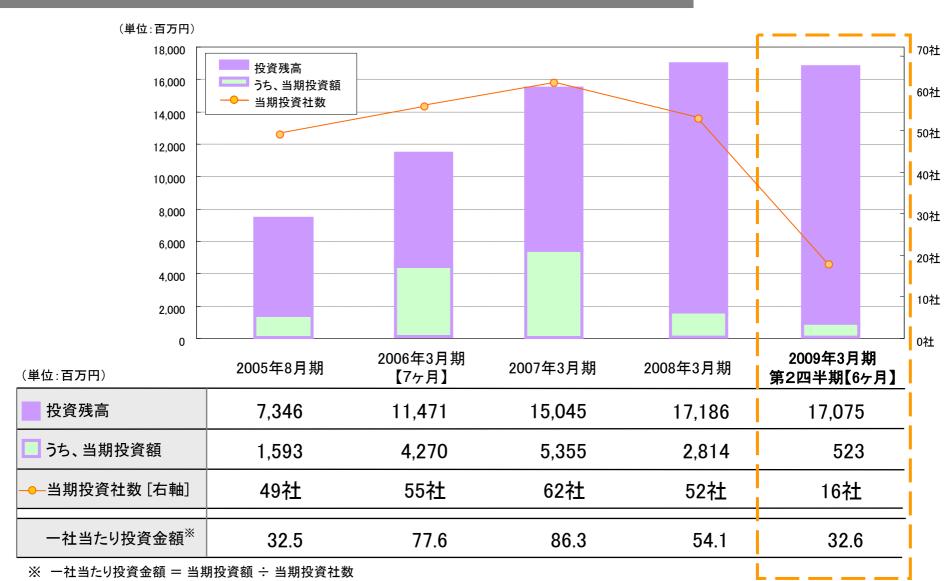




3. 投資活動の概要

投資金額・社数の推移



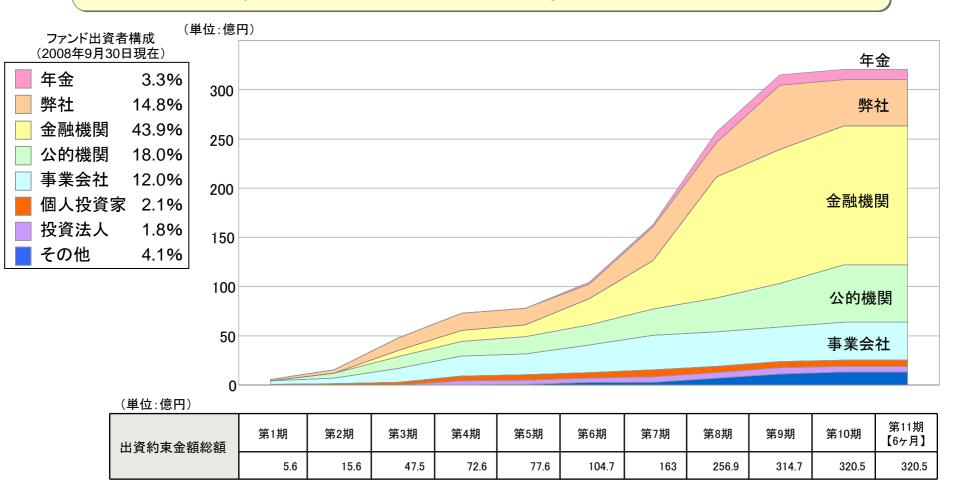


出資約束金額総額の推移



2008年9月30日現在の出資約束金額総額 28ファンド (子ファンドは含めておりません)

320.5 億円

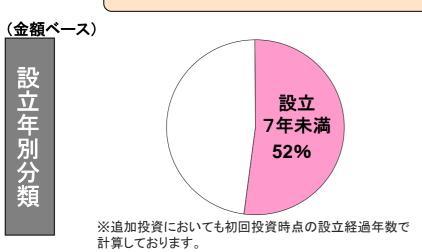


当期投資ポートフォリオ (2008年4月~9月)



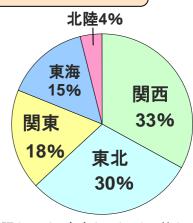


投資社数 16社



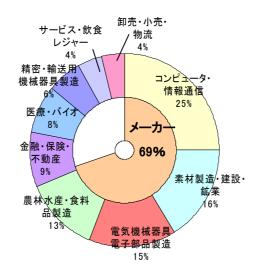
地域別分類

(金額ベース)

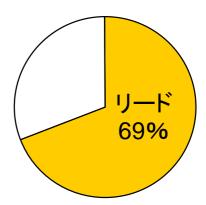


関西・・・大阪(10%)、奈良(9%)、その他(14%) 東北・・・山形(17%)、青森(13%)、関東・・・東京(18%)

金額ベース)業種別分類



(社) 投資している案件 リードインベスターとしてス)



※初回投資時点を基準に計算しております。

投資残高ポートフォリオ

(2008年9月末現在)

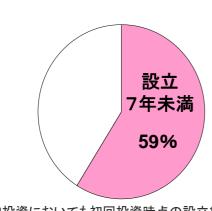


投資残高金額 17,075百万円

投資残高社数 218社



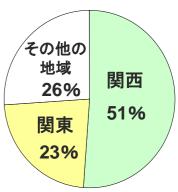
設立年別分類



※追加投資においても初回投資時点の設立経過年数で 計算しております。

(金額ベース)

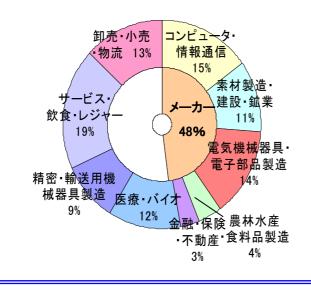
地域別分類



関西・・・大阪(19%)、京都(16%)、兵庫(10%)、その他(6%) 関東・・・東京(19%)、その他(4%) その他の地域・・・東北(9%)、北陸(8%)、その他(9%)

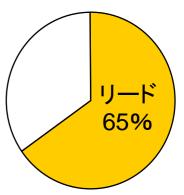
(金額ベース)

業種別分類



(社数ベース)

リードインベスターとして



※初回投資時点を基準に計算しております。

27社に非常勤役員として派遣しています。

継続企業の前提に関する注記の記載について



【継続企業の前提に重要な疑義を抱かせる事象または状況】

四半期連結財務諸表上、当第2四半期連結会計期間末現在における短期借入金と1年以内に返済予定の長期借入金の合計額は1,641,910千円となっており、これらにつきましては全額が当社の子会社である投資事業組合を除いた当社本体に帰属するものであります。一方で、当第2四半期連結会計期間末現在の当社本体が所有している現金及び預金の残高は331,153千円であります。

これらの借入金につきましては、第2四半期連結会計期間末以降も借換えに応じていただくなど主要金融機関から引き続きの 支援をいただいておりますが、返済期日後の契約につきまして交渉中であることから継続企業の前提に関する重要な疑義が存在 しております。

【当社の対応】

当社は、このような状況を解消すべく、以下の二点に注力しつつ、主要金融機関との交渉を引き続き進めていく考えであります。 第一に、管理報酬及びコンサルティング収入等の安定収入で支出を賄うべく経費の削減を行います。平成20年2月より人件費の圧縮、また6月以降本社事務所の縮小及び東京支店の移転により経費の削減を行っておりますが、さらにその他の経費についても漸次見直しを行っていくつもりです(【表】参照)。

【表】	月次販	笞書	(\times)	推移
111	刀クベル	6 및	\ /• \ /	1E19

(単位:千円)

	2008年1月	2008年6月	2008年9月
販管費合計	70, 391	63, 345	54, 304
人件費	43, 712	37, 131	33, 534
地代家賃	8, 690	9, 371	5, 359
その他経費	17, 988	16, 842	15, 410

[※]表中の数字には個別損益計算書上、売上原価に含まれている投資部門の人件費及び経費も含んでおります。

第二に、上場環境が軟調であることを踏まえ、未上場段階でのM&A等を含めたEXIT(売却)方法の多様化により投資資金の回収を進め、これをもって借入金の返済原資となるリターンを創出するつもりです。

また、上記に記載した借入金以外の資金調達方法についても準備が整い次第実行していく予定であります。

会社概要

(2008年9月末現在)



■会社名 : フューチャーベンチャーキャピタル株式会社(FVC)

■設立年月日 : 1998年9月11日

■資本金 : 1,911百万円

■発行済株式総数 34,507株

■株式公開市場 : 大阪証券取引所へラクレス(8462)

■所在地 : 京都府京都市中京区烏丸通錦小路上ル手洗水町659番地

烏丸中央ビル8階

■従業員数 : 57名

■事業内容 未公開企業投資業務、投資事業組合の企画・運営

コンサルティング業務など